

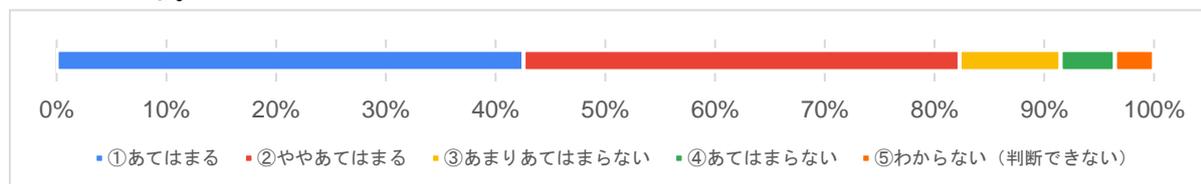
令和7年度「学校評価アンケート」結果と考察について

日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

昨年12月に実施した「学校評価アンケート（保護者）」にご協力いただきありがとうございました。141人の方から回答をいただきました。今回いただきました結果を、今後の本校の教育活動に活かしてまいります。

「学校評価アンケート（保護者）」回答結果

問1 学校の経営方針（「笑顔あふれる 自分も友達も大切に作る学校」）を知っている。



問2 学校は特色ある取り組み（放課後算数教室や1人1台の学習用端末を活用した学習、たてわり班活動等）を行っている。



問3 本校が、石川中学校と合同で行う取り組み（意見発表会6年、引き取り訓練9月など）について知っている。



問4 学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。



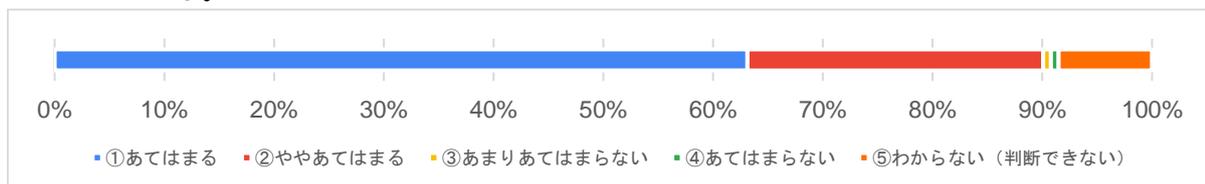
問5 学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。



問 6 学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。



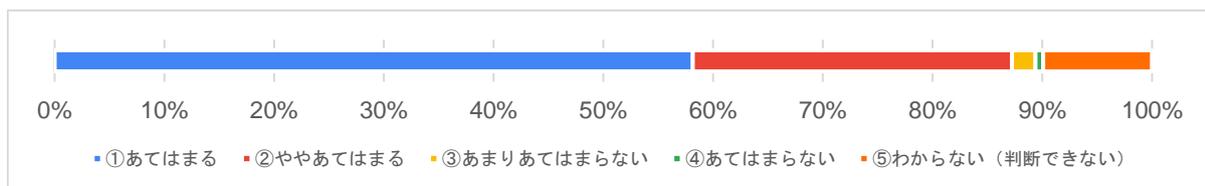
問 7 お子さんの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。



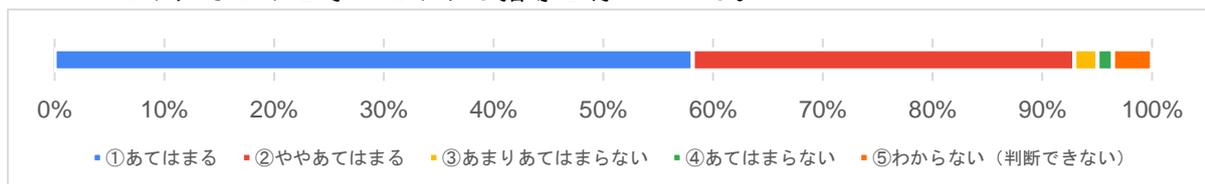
問 8 学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末等を含む）の活用などの工夫に取り組んでいる。



問 9 学校の学習活動に対する評価は適切・公平である。



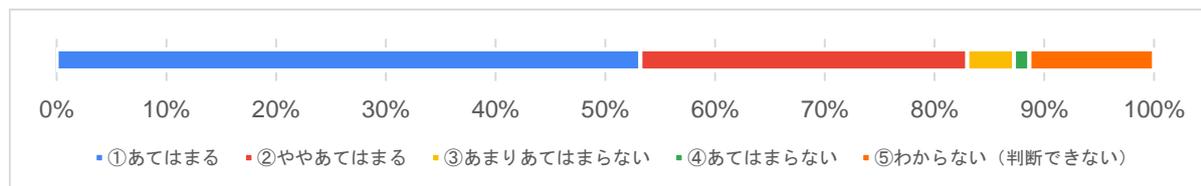
問 10 学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。



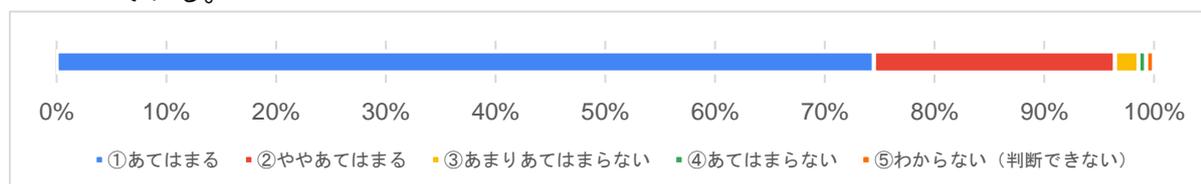
問 11 学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。



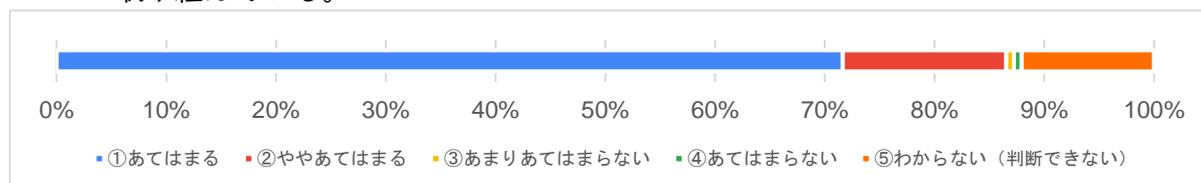
問 12 学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。



問 13 学校は、保護者に対して、学校便りやホームページ等で適切に情報を提供している。



問 14 学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。



【 考 察 】

各項目、「あてはまる」「ややあてはまる」の肯定的意見を合わせると80%以上のものが多いです。学校教育活動へのご理解、ありがとうございます。しかし、項目1、項目11など「あてはまらない」のご意見をいただいた項目もありますので、保護者会や学校ホームページの学校日記を生かして、学校での取組を続けて発信してまいります。また、肯定的意見が76%と最も低かった項目6「いじめ対策」は、子どもたちが安心して学校生活を送るために、学校で力を入れて取り組んでいるものです。毎週実施しているいじめ対策委員会を中心とした取組に継続して取り組み、いじめ未然防止、早期発見、早期対応に努めてまいります。

【お寄せいただいたご意見・ご要望について】※集約・抜粋

○冬場の体操着が寒いので上着だけでなく、下もジャージ可能にするなど選択肢を持たせてほしい。

→体育学習時の服装は、安全面と衛生面を考慮した服装をお願いしています。長ズボンの使用については今後検討していきます。

○学校の予定表など、もう少し早めに欲しい。

→学校だよりに掲載していた月行事予定の部分を、前月の中頃には発信していきます。

○保護者会の開催曜日が学年毎に通年で固定されている。保護者会には出来るだけ参加したいので、学期毎に開催曜日を変えてほしい。

→ありがとうございます。保護者会へ参加してくださる方が増えることは嬉しい限りです。そのように計画をしていきます。

○テストを学期途中でも返却して頂けると、理解できていない所が早期にわかり、家庭でも声かけできるので有り難い。

→テスト実施後には、間違い直し等の取組も行っています。できるだけ速やかに家庭へ返却できるよう続けて取り組んでいきます。

○子どもの学習環境を整えるために、低学年のうちから子育ての基本、生活、家庭学習の重要性などを知る機会があると良い。

→保護者会や個人面談の機会を充実させるとともに、現在も行われているPTA主催のパパママ交流会やティーパーティー等の取組を生かすなど、PTAとも連携して機会の充実を進めていきたいと思えます。

○低学年の学習用端末の毎日の持ち帰りには反対。家が遠い子は重すぎて可哀想。

→八王子市の方針として、基本的に学習用端末を持ち帰り家庭学習等に活用することになってはいますが、子どもたちの実態に応じて柔軟に対応を検討して進めていきます。

○はちおうじっ子キャリア・パスポート気になります。どんな職業のご説明をされているのか知りたい。

→キャリアパスポートの取組は、子どもたちが自分の成長を12年間にわたって記録し振り返ることで、将来の生き方を考えることをねらいとしておこなっています。学年の取組によっては、特定の職業の説明を聞く機会があることもあります。

○通常登校時の学校敷地内までの車での送迎を禁止にすべき。運転マナーの悪い保護者が多すぎる。

→子どもたちの登下校は徒歩が原則です。保護者の方の車での来校もご遠慮いただいております。特別な事情がある場合には学校にご相談ください。

○一部の児童は、注意され一旦は止めるがすぐに元に戻るのも、指導が身につかない。家庭の教育力が低い児童が増えたように感じる。

→すべての教育活動の機会において、学校でも引き続き指導を行っていきます。ご家庭での声掛け等ご支援をよろしくお願いいたします。

○「授業中うるさい時が頻繁にある。」と子どもが話していて、学校公開の際には私もそう感じてしまった。先生の指導力云々ではなく、児童の特性または、家庭教育の問題だと感じた。

→すべての教育活動の機会において、学校でも引き続き指導を行っていきます。ご家庭での声掛け等ご支援をよろしくお願いいたします。

○学校に必要なものを持って来ている子が多く、身だしなみも気になる。

→学校生活の約束で「授業に関係のないものは、学校に持ってきてはけません。」としています。学校でも指導を続けていきますので、ご家庭でも学校生活の約束のご確認をよろしくお願いいたします。